



< 教育・保育理念 >
受容・信頼・貢献感

いきよう
ちからいっぱい
じぶんらしく
まっすぐに

社会福祉法人 市島福祉会
認定こども園いちじまこども園

〒669-4321
兵庫県丹波市市島町上垣138-1
(☎) 0795-85-2330
(fax) 0795-85-2335
<http://www.ichijima-kodomoen.com>

こども園HP



ご挨拶

市島福祉会

理事長 永井 正伸



卒園されるみなさん、保護者の皆様、
ご卒園おめでとうございます。

コロナウイルス感染拡大から既に2年
が経過しようとしています。いまだに
終息が見えておらず、まだまだこの闘い
は継続しそうな状況です。コロナウイル
スはこの2年間だけでも次々と変異し、
増殖し続けています。昨年はデルタ株が
猛威を振るい、そして次はオミクロン株
の感染が驚異的なスピードで拡大し、丹
波市もその脅威にさらされています。こ
ども園におきましては、園児はもちろん
のこと保護者様、先生方、園に関わりの
ある方々皆様にご理解をいただき、あり
とあらゆる感染症対策を行っており、終
息宣言が出るまで気を引き締めていく
所存です。

さて、初めは泣いていた子たちも卒園
を迎える今は、大きく立派なお兄ちゃ
ん、お姉ちゃんになりました。みんなは、
いちじまこども園でたくさん大切なこ
とを学んでくれたと思っております。ま
ずはお友達と仲よく遊べるようになった
ことです。お友達と遊べるということは
これからの小学校生活でも大切に
なっていくきます。

令和3年度卒園児



それから、自分のことは自分でできるよう
になったことです。いちじまこども園で経
験したことをこれからの小学校での生活に
役立たせ、自分らしく、自分の世界を広
げていってください。そして、一生懸命お
子様のことを育てておられる保護者の皆
様、毎日お疲れ様でした。ここまでの道の
りは決して楽なものではなかったと思いま
す。これからも大変に思うことがいくつも
あると思いますが、お子様とご家族と一
緒にたくさん思い出を作っていたいただ
きたいと思っています。

みんなの笑顔が園で見られなくなるのは
寂しいですが、みんなが元気に明るく小
学校を楽しんでもらえればと願っており
ます。

卒園のみなさん、保護者の皆様、ご卒園
おめでとうございます。

遊びが学び

「春…みつけた！」



「外に行きたい！」「今日はあったか
い」と、子ども達なりに気温の変化
を感じ取り、春の兆しを見逃しません。
周りの風景も少しずつ変わってしまし
た。この時期3・4歳児は早春のムッレ
教室、クニニュータナ教室を行います。
季節の変化に気づいたり、久しぶりの
生き物を見つたり…子どもたちにとっ
て嬉しい発見の連続です。



自然への興味を深めるとともに、豊かな
感性も育っていきます♪